

平成30年度 こども園・ひかりのこ さっぽろ 自己評価結果(前期)

※A・B・Cの3段階評価によるものです。A…できた B…少しはできた C…まだできていない
 ※結果の割合は、小数点第2位を四捨五入しております。(多少の誤差があります)

評価項目	評価結果		
	A	B	C
<p>《基本項目》 ・保育の基本を理解し、園の理念や方針に基づいて指導計画を立てている。 ・自分自身の保育の課題を認識し、改善しながら専門性を高めている。</p>	35.0%	57.0%	8.0%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <p>●園の理念や方針を理解しようとはしているが、十分ではなく、目の前のことで一杯になってしまい、専門性を高めることに関しては不十分であった。後期は園の理念等への理解を深め、保育・教育の内容を濃いものになりたいという記述があった。 ◎理念や方針を把握して保育・教育ができるよう、勉強会などの機会を設ける必要がある。又、毎週・毎月の打ち合わせで、これらの項目を意識したカリキュラムの作成、実践を行い、より理解を深めながら保育・教育の向上を図る。</p> <p>●ひかりのこの理念や方針とクラスの特徴の双方を取り入れたいと考えているが、偏ってしまったり、工夫が足りなかったりと反省もある。 ◎難しいことではあるが、どちらも大事にしていきたい。クラスで話し合いながら実践を試み、職員会議やリーダー会議を通して、他クラスの保育・教育内容も参考にしながら、より良いものを目指す。</p>			
<p>《子どものかかわり》 ・一人ひとりに寄り添って、かかわったり、発達を促している。 ・園児が安心して活動を行えるように雰囲気を作り、丁寧な言葉遣い等気を配りながら、かかわっている。</p>	42.6%	50.7%	6.7%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <p>●子ども1人1人の発達を理解、そしてそれぞれに寄り添った保育の実践という点を意識してはいるものの、難しく感じている様子である。 ◎1人1人の成長発達をできるだけ把握していけるよう、日々の出来事や成長の様子などを全体で共有していく。</p> <p>●乳児クラスでは、それぞれ興味のあることは違うけれど、色々な事に期待が持てる様工夫していきたい、丁寧な言葉掛けを意識しているという意見があった。また、幼児クラスでは集団と個々のどちらへの配慮も大切で、その中で1人1人に十分に寄り添うことができないこともあったという意見があった。</p> <p>◎それぞれに自分の関わり方を見直しているからこそその、反省点であると感じる。1人1人の発達・性格・家庭環境等、様々なことに考慮して関わるができるよう、職員全体で話し合い考えていく。</p> <p>●各個別カリを担当する保育教諭が考え、記入している。クラス全体での個々に対する共通認識が薄いように感じる。 ◎毎月の打ち合わせにおいて、1人1人の成長を話し合い、その後個別カリを記入し提出する。そうすることで、その子に対して共通認識を持ち、関わるができるのではないかと。ただし、そうすると、月初めの提出が難しくなるので、検討が必要。</p>			

<p>《乳幼児教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの主体性を大切に、遊びからの学びに繋げている。 ・様々な活動や物に興味、関心が持てるようにし、イメージを膨らませて、意欲的に活動できるようにしている。 	27.2%	54.0%	18.7%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <p>●1人1人に合わせた遊び、興味を引き出す導入が難しいという意見があった。</p> <p>◎反省だけでなく、「先輩を参考に」「子どもが徐々になつてくれ嬉しい」という前向きな記述もあったので、日々の保育・教育で様々な経験を積んでいけるよう、先輩保育教諭たちが指導していく。</p> <p>●絵本に対する意識が高く、ひかりのこシアターを始め、日々の保育・教育でも子どもたちの遊びに繋げることができている。評価も全体的に高い。</p> <p>◎絵本の読み聞かせ時の工夫は保育教諭と子どもとの関係に大きく影響するという意見もあったので、今後も重要さをきちんと理解した上で、読み聞かせを取り入れていく。</p> <p>●食育・異年齢交流における、乳児クラスでの取り入れ方に難しさを感じているようである。</p> <p>◎季節のお楽しみ会で、食育や異年齢交流の要素を交え、遊びの幅を広げながら楽しく参加できるといいという記述があったので、取り入れていく。</p> <p>●自然物や様々な道具・素材を子どもの遊びへと取り入れることができたという記述が多かったが、さらにその中で1人1人の成長に合わせた展開となると、難しく感じているようである。またそれらの遊びと行事をどのように関連づけていくのかという点も課題である。</p> <p>◎1つ1つの活動・行事における整合性の欠所が現在の園としての課題でもある。その場限りではなく、子どもの成長・興味と照らし合わせながら、見通しやねらい・意図を持って日々の乳幼児教育を行えるよう、職員全体の意識を高めていく。</p>			
<p>《保育環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内の環境を常に整え、安全に過ごせる環境作りを心掛けている。 ・安全に配慮しつつ、清潔にも心掛けていく。 ・子どもの動きを把握できるような職員配置を心掛けていく。 	37.8%	48.6%	12.8%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <p>●避難訓練や日々の保育環境に対する反省が多く、子ども達の遊びが発展するような環境作り・安心して過ごせる環境作りなど課題がある。</p> <p>●掃除や玩具の消毒など、清潔に保つための努力はしており、評価も高い。</p> <p>◎保育環境については自園における課題である。子どもの成長・発達を考え、1人1人が自ら環境に働きかけ、自ら活動することができる空間を用意できるよう、職員全体で考え、実践するために打ち合わせや会議の時間を活用していく。</p> <p>●今年は地震やアタマジラミの流行など、様々な状況に対する対応・対策をとってもらったという意見が多く、安全面・清潔面への努力が足りなかったという反省もあった。</p> <p>◎日々の避難訓練の大切さや、保育環境について考え直す良い機会となり、この経験は必ず今後に活かされるという、前向きな記述もあったので、気付いたことは声を掛け合い、より良い環境を整えていく。また日頃から時間を確保し、保育室の清潔を保つ努力をする。</p> <p>●災害時の対策については、今年度の大地震を経験し、更に意識が高まっている。</p> <p>◎実際の経験があったからこそ、より深くその場面を想定して、避難訓練を行うことができる。という記述があったため、今だけでなく、常に環境を整える習慣をつけていきたい。</p>			

<p>《保護者の方とのかかわり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭と協力して、育ちの過程を伝えあったり、子育てに努めている。 ・苦情や要望には謙虚に耳を傾け、対応している。 	45.3%	44.2%	11.0%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <p>●保護者の皆様と信頼関係を築いていけるよう、子育てを意識してできている。自分のクラスにとって、どのような支援が必要なのかを、理解しようとしている。</p> <p>◎保護者の皆様と積極的に接点を作っていく必要がある。またクラスの特徴や年齢によっては適切な連絡方法が変わってくるので、丁寧な対応を今後も心掛けていく。</p>			
<p>《職員間の連携・かかわり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上司、先輩、同僚の言葉を素直に受け止め、報告、連絡、相談を欠かさないよう心掛けている。 ・互いの状況や役割を理解し、協力や援助をし合い、力を合わせている。 	48.3%	42.2%	9.5%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <p>●職員間でのコミュニケーションや関係作りに対する評価は高く、わからないことや疑問も相談することができているようである。</p> <p>◎職員間のコミュニケーションはとても大事なもので、今後も意識しながら保育・教育を行っていく。</p> <p>●コミュニケーションはとれているが、報連相や共通理解などの面では意識はしているものの、まだ不十分である。</p> <p>◎園全体・クラス全体で共通理解のもと、協力し合えるよう、より一層些細なことでも伝え合う習慣を身に着ける。また自分の役割だけでなく、先輩保育教諭の役割を積極的に観察し、学んでいけるよう努める。</p> <p>●職員間の連携は取れており、報告・連絡・相談に関しての反省も昨年度に比べ少ない。</p> <p>まだ課題は残ってはいるものの、徐々に改善されている。</p> <p>◎打ち合わせや職員会議での連絡はもちろん、口頭での日々の引継ぎが以前より豊富に行われているように思うので、今後も心掛けていく。</p>			

<p>《朝・夕の合同保育》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の受け入れ時や降園時等、保護者の方が安心できるように受け入れや対応をしている。 ・クラス担当以外の子どもたちの成長や性格なども把握し、合同保育に望んでいる。 	57.1%	34.5%	8.3%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アレルギー除去食への意識は年々高まっており、確認等をしっかり行っている。 ◎一人ひとりの意識を変えずに、今後も保育していけるようにする。 ●朝夕の合同保育では、自分の立場を意識し、責任をもって保育することができている。 ◎たまご組の仮眠における寝息チャック表の記入漏れが多いので、改善策を考える必要がある。 			
<p>《地域との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携していく事の大切さを理解し、互いに親しみを持てるように心掛けている。 ・地域の方々から心のある挨拶や会話をし、交流に繋げられるようにしている。 	52.9%	36.8%	10.3%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の方々への挨拶やマナーに対しては、ほぼ全員が意識して行うことができている。だが互いに親しみを持てるような関わりとなると、十分ではないという意見もある。 ◎昔あそびを教えてもらい、共に遊ぶ機会を設けてはどうかという記述があり、検討したい。 ●地域交流の意義を考え、挨拶やマナーなど自ら率先して気を付けることができている。 ◎園として決められた交流だけでなく、より良い関係性を築けるよう、更に意欲的に考えていく。 			
<p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑用や係の仕事も率先して行っている。 ・各行事に対して意欲的に取り組んでいる。 	37.1%	54.5%	9.0%
<p><現状・改善案> 現状→● 改善案→◎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●園内美化に対する改善意識がある。 ◎気付いた時や、時間に余裕がある時に行い、職員全体で習慣づけていけるよう努める。 また、清掃時間を確保できるよう、声を掛け合い取り組んでいく。 ●実習生に対しても密に関わるが多い。その点において、丁寧な指導を心掛けているが、反省の記述もあり。 ◎実習生への指導や新任保育教諭への指導はとても大事な役割なので、特定の保育教諭に負担がかからないよう助け合いながら、心ある指導を行う。 			